

骨子

入所・地域生活支援専門部会担当分野

分野（大分類）	施策の方向性（中分類）	現状・課題及び取組の方向性	Ⅲ数値目標
<p>7 障害のある一人ひとりに着目した支援の充実</p> <p>発達障害、高次脳機能障害のある人など、地域の支援施設・機関では通常の対応が難しい障害について、支援の拡充を図るとともに、より地域に密着した支援ができるよう、民間での専門的・広域的な支援拠点機関の普及促進や、そのための機関・人材育成などの具体的な仕組みづくりを進めます。</p> <p>通所による施設サービスだけでは支援が困難な障害のある人に対しては、親の会、当事者サポート団体などと連携した支援などを進めます。</p> <p>ひきこもり本人や家族等に対しては、相談支援等により、ひきこもり本人の自立を推進し、本人及び家族等の福祉の推進を図ります。</p> <p>特に本人や家族の負担が大きい重度の心身に障害のある人に対しては、市町村が実施する負担軽減のための医療費助成について、引き続き補助を行います。</p>	<p>(1) 地域の支援施設等のみでは支援が困難な障害に対する支援の推進</p> <p>(2) 通所サービスだけでは支援が困難な障害に対する支援の推進</p> <p>(3) 重度・重複障害者等の負担軽減の推進</p> <p>(4) ひきこもりに関する支援の推進</p>	<p>(1)</p> <p>【Ⅰ現状・課題】</p> <p>高次脳機能障害については、県内４か所に支援拠点機関を置き、相談支援を行っている。発達障害については、相談支援のニーズが千葉県発達障害者支援センター（ＣＡＳ）に集中していることから、地域の身近な場所で支援が受けられるよう相談支援体制の準備を図る必要がある。</p> <p>【Ⅱ取組の方向性】</p> <p>引き続き、高次脳機能障害については、各支援拠点を中心に、早期に専門的な相談支援に繋がるようにする。また、発達障害に関する研修を実施するとともに相談支援機関のバックアップと関係機関の連携を図る。</p> <p>(2)</p> <p>【Ⅰ現状・課題】</p> <p>重症心身障害の状態にある人等が、地域で生活するにあたってのニーズや実態に対応していくとともに、家族・介護者等のレスパイト等、より身近な地域に必要な時に利用できるサービスの提供体制整備を求められている。</p> <p>【Ⅱ取組の方向性】</p> <p>引き続き、重症心身障害者等が利用できる場の確保を進める。</p> <p>(3)</p> <p>【Ⅰ現状・課題】</p> <p>重度心身障害者（児）医療費助成制度については、助成対象の範囲など制度の在り方について、引き続き検討をしていく必要がある。</p> <p>【Ⅱ取組の方向性】</p> <p>引き続き、市町村が実施する助成制度に対して補助を行うとともに、精神障害者を含めた全国統一の公費負担医療制度を創設するよう国に要望していく。</p> <p>(4)</p> <p>【Ⅰ現状・課題】</p> <p>ひきこもりの方の社会復帰を支援するため、平成２３年に設置した千葉県ひきこもり地域支援センターでは、令和元年度に１，１８７件の相談に応じている。</p> <p>【Ⅱ取組の方向性】</p> <p>千葉県ひきこもり地域支援センターの相談体制の強化に努めるとともに、センターの利用方法やひきこもりに関する理解の促進を図るため、リーフレットやホームページにより情報発信を行うなど、支援対象者の把握に努める。</p>	<div style="position: relative; height: 60px;"> ← <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; position: absolute; left: 10px; top: 50%;">(1)(2)</div> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> ①医療的ケアが行える短期入所事業所数$\square_{六}$ ②発達障害者支援センター運営事業に係る実施見込箇所数$\square_{福 \cdot 六}$ 実利用見込者数$\square_{福 \cdot 六}$ 研修等受講者数$\square_{六}$ 相談件数$\square_{六}$ ③ペアレントトレーニングやペアレントプログラム等の支援プログラム等の受講者数の見込$\square_{福}$ ④ペアレントメンターの人数の見込$\square_{福}$ ⑤ピアサポートの活動への参加人数の見込$\square_{福}$ </div>

	<p>(5) 矯正施設からの出所者等に対する支援の推進</p>	<p>身近な窓口である市町村等において相談が受けられるよう、ひきこもりに関する相談窓口を明確にするとともに、窓口情報の周知や積極的な活用を進める。</p> <p>(5)</p> <p>【Ⅰ 現状・課題】</p> <p>刑務所や少年院等の矯正施設から出所・出院する障害のある人の社会復帰を支援する必要がある。</p> <p>【取組の方向性】</p> <p>矯正施設から出所・出院する障害のある人が円滑に社会復帰できるよう、矯正施設や保護観察所等の司法関係機関と連携し、出所後に必要な福祉サービスや生活相談を受けるための支援を行います。</p>	
--	---------------------------------	--	--

※

総	…現千葉県総合計画	福	…障害福祉計画基本指針（地域生活支援事業含）
基	…障害者基本計画	六	…第六次千葉県障害者計画